

9 条かながわ大集会 2021in 横浜へのメッセージの紹介

九条かながわの会が 11 月 29 日に開催した「9 条かながわ大集会 2021in 横浜：今こそ憲法でいのちと暮らしを守ろう！—新しい政権のもとでの憲法 9 条」に対し、九条の会東京連絡会事務局長の福田修一さんと、前衆議院議員のはたの君江さんから、連帯のメッセージをいただきました。厚くお礼を申し上げます。当日会場で披露する時間がありませんでしたので、ここに紹介いたします。 九条かながわの会事務局長 後藤仁敏

9 条かながわ大集会 2021in 横浜へのメッセージ

2021 年 11 月 29 日

九条の会東京連絡会 事務局長 福田修一

1 総選挙の結果を受けて改憲策動が激しくなってきました。このような情勢の中での「九条の会」の使命は、「地域での共同」を更に発展させる先頭に立った運動をすすめていくことです。日本国憲法の核心である 9 条を変えてしまえば、侵略戦争への反省と非戦の誓いを捨て、集団的自衛権の行使と野放図な軍事力の保有という軍事大国化、日本社会の軍事化と国民の人権に対する軍事による制約をもたらします。このことを広く国民に訴えていくことがこれまで以上に必要となっています。

2 同時に、総選挙を通じて、市民と野党の共闘の一層の発展が不可欠であることが明らかとなりました。立憲野党は総選挙で「憲法に基づく政治の回復」をトップに掲げた共通政策を旗印として、候補者の一本化に努め、政権交代を争点にして闘いました。自民党の単独過半数を打ち破ることはできませんでしたが、自民党の現職・元職の幹事長や閣僚経験者を小選挙区で落選させ、敗れた選挙区でも惜敗率 90%以上が 33 にのぼるなど、市民と野党の共闘から生まれた候補者の健闘は特筆すべき到達点です。東京の小選挙区（25）では 18 選挙区で野党が一本化して闘い、立憲民主党は 4 議席から 8 議席に倍増、自民党 4 議席減、希望と維新 2 議席減、日本共産党は比例東京ブロックで得票数・率とも伸ばしました。野党共闘に成果があったことは明らかです。来年の参議院選挙、次期衆議院選挙へ向けて、地域から市民と野党の共闘をより本格的なものに強化・発展させていく取り組みを強めていきましょう。

3 以上の緊迫した対決状況の中で、九条の会東京連絡会（2008 年発足）は、12 月 12 日に開催される全国首長九条の会「第 2 回総会と市民のつどい」（豊島区民センター）に参加し、来年 3 月には 1000 人規模の大集会を企画しています。11 月に 7 カ月ぶりに開いた「懇談会」において、私たちは以上の闘いの方向と展望を確信し、9 条運動の真価を発揮する強固な構えを確立することを確認しました。「九条かながわの会」の皆様、共に頑張りましょう。

9 条かながわ大集会 2021 in 横浜へのメッセージ

9 条かながわ大集会にお集まりのみなさん。

コロナ危機という困難な状況下の総選挙でしたが、大変お世話になりました。比例の 2 議席目を失い、本当に悔しく申し訳ない思いです。

岸田政権が、憲法 9 条の改定に向けた危険な動きを強めています。岸田首相は自民党の「憲法改正推進本部」を「憲法改正実現本部」に改組しました。衆参の憲法審査会で改憲案をまとめ、国民投票に持ち込むことが狙いです。

自民党、公明党、日本維新の会は、さきの総選挙で改憲案を発議できる 3 分の 2 の議席を確保しました。日本維新の会は、来年の参議院選挙と同時に改憲の国民投票を行なうと主張しています。

安倍元首相が固執した改憲が思い通りには進まなかったのは、市民と野党の力が、改憲を阻止したためです。総選挙後のマスメディアの世論調査でも、岸田政権に優先して取り組んでほしい課題は、「景気や雇用」「年金など社会保障」が 8~9 割で、「憲法改正」は 3 割にも届かず、10 項目のうちの最低でした。国民が改憲、とりわけ 9 条改憲を望んでいないことは明らかです。

草の根からのたたかいで、「9 条改憲ノー」「9 条生かした平和外交を」の声と運動を、いまこそ強めようではありませんか。

わたしもがんばります。

2021 年 11 月 29 日

日本共産党 前衆議院議員 はたの君江